

ぶっくんつうしん

2024 春号
大垣市図書館
児童室発行

ぽかぽか暖かい気候になりました。春にぴったりの絵本を紹介します。



0歳～



3歳～

(年齢は目安です)



『ベビーカーぶーぶーぶー』

えがしらみちこ

ベビーカーに乗ると、けいちゃんは立派な運転手さんになります。でこぼこみちも、ぐねぐねみちもへっちゃらです。



『ちょうちょうひらひら』

まどみちお

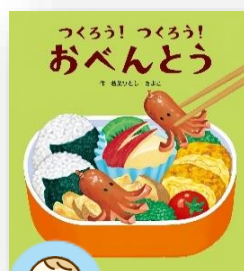
ちょうちょうがとまと、うさぎたちが「うふふ」「えへへ」「あはは」とみんなにっこり。春にぴったりの絵本です。



『あ、はるだね』

ジュリー・フォリアーノ

冬の終わりに、男の子は茶色の土地に種を植えました。晴れの日も雨の日も、まだまだ茶色。じっくりじっくり待つと、どうなるのでしょうか。やっぱり春って素晴らしい!



『つくろう! つくろう! おべんとう』

若菜ひとし・きよこ

おにぎりに卵焼き、おいしそうなお弁当がリズムによってできあがりました。「いただきまーす。」の声まで聞こえてきそう!



『でんしゃとしょかん』

深山さくら

公園に、ある日電車がはこびこまれてきました。この電車、なんと図書館なんです。地域の方に愛されている、実在する図書館のお話。



『はるのくさばなあそび』

佐野高太郎

春は楽しいことがいっぱい。れんげの花のかんむりや、たんぼぼのわたげのびんづめなど、野原の草や花で遊びましょう。



『はじめまして』

近藤薫美子

春は「はじめまして」の季節です。一本の桜の木にも、いろんなはじめましてが訪れます。桜の木の一年をみてみましょう。



『そらいっぱいのこのいのぼり』

羽尻利門

ケンゴとサナエは田舎のおじいちゃんに、りゅうのように泳ぐ、空いっぱいのこのぼりをみせてもらい大興奮。このぼりの由来もわかります。



『せんせい』

大場牧夫

先生ってどんな人?
先生って、おかあさんみたいで、かんとぶさんみたいで、おにみたい!?先生っていろんな



紹介した絵本は、児童室【はるのおはなし】コーナーで展示中です。



レッツチャレンジ!

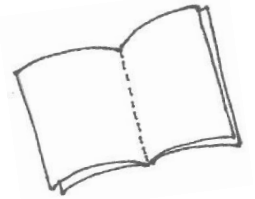
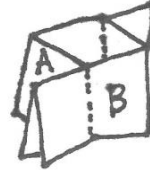
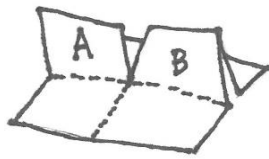
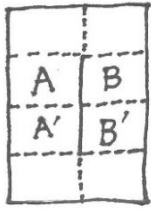
絵本を手作りしたこと、ありますか? 「絵本お手紙」の作り方を紹介します。



絵本お手紙の作り方

材料

- ・お好きな大きさの紙
- ・鉛筆、クレヨン、色鉛筆など



1. 点線部分に折り目をつけ、
実線部分を切る。

2. AA' とBB' をあわせる。

3. 紙をたてて絵本の形にする。

4. 絵本の完成。

絵本の形にしてから、絵や文を書きましょう。
写真やきれいな紙、リボンなどを
はってみるのもいいですね。



参考にした本

「子どもと楽しむ行事とあそびのえほん」
すとうあさえ/文 さいとうしのぶ/絵
のら書店

大人も楽しめる児童書

子どもだけではもったいない! 大人の方にも読んでほしい児童書を紹介します。



『料理はすごい!』

柴田書店/編

4人のシェフが、先生になって料理のコツを
わかりやすく教えてくださいます。
和洋中にイアリアンと、この一冊があれば
どんなジャンルの料理も作れちゃう。



『うろおぼえ一家のおかいもの』

出口かずみ

家族全員「うろおぼえ」が多いアヒル一家。
お母さんに買い物をお願いされて出かけたけれど、
一体なんだった?
ほっこりしたい気分のおきにおすすめです。